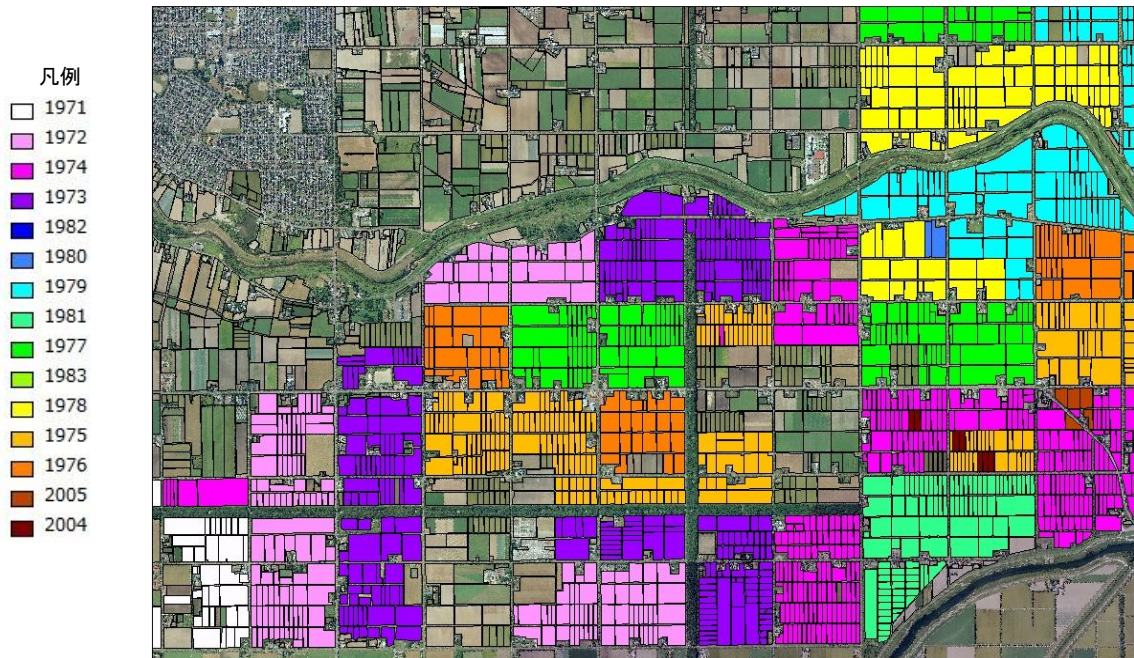


石狩振興局「農地施設保全整備情報」の取り組みについて

北海道は、平成23年3月に策定された「第4期北海道農業・農村振興計画」に基づき、ストックマネジメントの手法を活用しながら農地や農業水利施設等の保全管理を実施するとともに計画的な整備を推進するために、農地の排水性や作業性及び農業水利施設等の機能に関する情報を地図情報等と一体的に蓄積する「農地施設保全整備情報」の作成に取り組んでいます。

石狩振興局においても、これまで農地の区画を整形する区画整理、水田の水はけを良くする暗渠排水などの農地の基盤整備を実施しています。これまでは工事の履歴は書類の形で個別に管理されてきました。これをそれぞれの農地の条件(土壌、水はけ等)と合わせて、農地の区画に付随する情報として電子データ化を進めています。

フィールド	値
FID	2057
Shape	ポリゴン
OBJECTID	2295
面積2	3,789
土壌統	16A01:泥炭土、長富統
一帯統	II:雪堆
圃区番号	2235
整備履歴1	区画整理(中)
詳細内容1	基盤、暗渠
整備事業名1	(沼川)暗渠排水
竣工年1	1977
竣工区画番号1	海太棚区(15)
整備履歴2	暗渠排水
詳細内容2	排水材(火山礫、合成樹脂管)
地区名2	総富(沼)排水
竣工年2	2005
竣工区画番号2	海太H17-1-轄-11



区画整理施工年度による色分け表示

このようなデータ化により、地域全体の整備状況の把握や、それぞれの農地及び農業水利施設等の適切な保全管理についての検討が可能となります。